

平成 20 年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 **株式会社 ケーズホールディングス**  
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 加 藤 修 一  
役 職 氏 名  
(コード番号 8282 東証一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 社 長 室 長 林 政 廣  
T E L 029 - 226 - 2794

## 当社と株式会社ヒダカ電器商会との株式交換における株式交換比率決定のお知らせ

平成 20 年 5 月 12 日にお知らせいたしました当社と株式会社ヒダカ電器商会（以下「ヒダカ電器商会」）との株式交換につきまして、株式交換比率が決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 株式交換に係る割当の内容

#### (1) 株式交換比率

	ケーズホールディングス(当社) (完全親会社)	ヒダカ電器商会 (完全子会社)
株式交換比率	1	1.5

##### ①株式の割当比率

ヒダカ電器商会の普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 1.5 株を割当交付いたします。

但し、ケーズホールディングスが保有するヒダカ電器商会の普通株式 10,000 株については、割当交付を行いません。

##### ②株式交換により交付するケーズホールディングスの株式数

当社は、本株式交換により、普通株式 165,000 株を割当交付する予定ですが、交付する株式は保有する自己株式 165,000 株を充当する予定です。

#### (2) 株式交換に係る割当の内容の算定の考え方

##### ①算定の基礎及び経緯

本株式交換の株式交換比率算定については、その公平性、妥当性を確保するため、第三者機関に専門家としての意見を求めることとし、その第三機関に日比谷監査法人を選定致しました。

日比谷監査法人は、当社の株価については上場株式であることから、市場株価方式を採用して算定を行い、過去 1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月の出来高加重平均株価を算定したうえで、近時の株価を反映したものとして、平成 20 年 4 月 20 日から平成 20 年 5 月 19 日までの出来高加重平均株価により株式価値を算定致しました。

株式交換比率の評価レンジ 2,126 円～2,466 円

一方、ヒダカ電器商会の株価については、非上場株式であることを考慮し、インカムアプローチ（DCF法）を中心に、時価純資産方式を加味する方式により株式価値を総合的に勘案し算定致しました。

株式交換比率の評価レンジ 2,237円～3,203円

上記算定結果に基づき、当事者間において慎重に協議した結果、上記株式交換比率に決定致しました。

②算定機関との関係

日比谷監査法人は、当社及びヒダカ電器商会の関連当事者には該当いたしません。

なお、本株式交換は、会社法第796条第3項の規定に基づき、簡易株式交換の手続きにより、ケーブホールディングスにおいては株式交換契約書に関する株主総会の承認を得ることなく行われる予定です。

以 上